

山岳博物館とベルンドルフ
—花が紡いだ60年のあゆみ—

2025年 4月26日(土)～
7月6日(日)

旧大迫町とオーストリア共和国ベルンドルフ市は、早池峰山に咲くハヤチネウスユキソウとヨーロッパのアルプスに咲くエーデルワイスがよく似ているという縁で、1965(昭和40)年に国際友好都市提携を結びました。

山岳博物館は、これを記念し、ベルンドルフ市の女性建築技師と大迫町の大工の手により1971(昭和46)年に建設されました。オーストリアの民家風の博物館は、ベルンドルフ市や早池峰の自然、登山・スキーの歴史を紹介し、地域の特色ある建物となりました。

本企画展では、総合文化財センターに移管された旧山岳博物館の資料を中心に、ベルンドルフ市との交流の歴史と山岳博物館のあゆみを紹介します。

入館料：一般200(150)円、小中高生100(50)円
※ () 内20名以上の団体料金

花巻城展
—本丸御殿跡の発掘調査
成果を中心に—

2025年 8月2日(土)～
10月13日(月・祝)

花巻城跡は、中～近世における政治・文化の拠点的な遺跡として知られています。

花巻市教育委員会では、平成28年より内容確認調査を実施しており、本丸御殿跡の調査は、平成30年から令和5年度にかけて行われました。令和6年度には、これまでの調査成果を整理・精査し、その内容を調査報告書にまとめました。

本企画展では、発掘調査により解明された本丸跡の中心的な建物「御殿」跡を中心に紹介していきます。本丸御殿跡から発見された遺構の画像や出土遺物などの実物資料、それらから窺い知る事柄について解説を交えながら、展示・紹介いたします。

入館料：一般200(150)円、小中高生100(50)円
※ () 内20名以上の団体料金

遺跡のモノがたり
—大迫地域の遺跡—

2025年 11月15日(土)～
2026年 2月8日(日)

埋蔵文化財は地中に眠っている文化財で、普段は私たちが直接目にすることが出来ない文化財です。遺跡には、石器や土器などの昔の人々が使っていたモノ、柱跡やカマド跡などの暮らしのアトなどの埋蔵文化財があり、そこには、私たちの歴史を考えるヒントが眠っています。

花巻市内には約1,000か所の遺跡があり、総合文化財センターでは、市内遺跡で発掘・発見されたモノやアトの記録を収蔵保管しています。

本企画展は、これらの資料を花巻・大迫・石鳥谷・東和の地域ごとに注目して実施する企画展で、本年度で8回目の開催となります。

今回は、大迫地域の遺跡について、展示・紹介します。発掘されたモノやアトから、遺跡の性格や当時の生活の様子などを考えます。

《紹介予定遺跡》

観音堂遺跡ほか

入館料：一般200(150)円、小中高生100(50)円
※ () 内20名以上の団体料金

埋蔵文化財講座

日時：未定

会場：花巻市総合文化財センター

内容・講師：未定

花巻の遺跡を学ぶ会

日時：未定

会場：未定

(1) 埋蔵文化財講演会

講師：未定

(2) 令和7年度花巻市内遺跡調査報告会

日程や内容など予定が変更となる場合
があります。

最新の企画展・イベント情報は「花
巻市ホームページ」、「広報はなま
き」をご確認いただきますようお願いい
たします。



花巻市総合文化財センターHP

ワークショップ

夏の体験・イベント 〈予定〉

7月 5日 バックヤードツアー

7月 26日 縄文スタンプエコバック作り

冬の体験・イベント 〈予定〉

11月22日 バックヤードツアー

12月20日 縄文スタンプエコバック作り

体験学習（常時体験可能）

・勾玉づくり体験

滑石を削って、勾玉をつくります。

（有料：1個300円）

・火起こし体験（無料）

・弓矢体験（無料）

・ペーパークラフト体験

権現さまとしし踊りの2種類のペーパー
クラフトを製作出来ます。

（有料：大100円、小50円）



2025年度

花巻市総合文化財センター

年間予定



花巻市総合文化財センター

〒028-3203 岩手県花巻市大迫町大迫3-39-1

Tel.0198-29-4567 Fax.0198-48-3001

開館時間 9:00～17:00（最終入館16:30）

休館日 12/28～1/3